

第 14 回教育研究審議会

議事概要

開催日：平成 24 年 11 月 21 日（水）

場 所：本部棟 3 階大会議室

出席者：加藤祐三学長、高田理孝副学長、福田誠治副学長、椎廣行事務局長、大平栄子学長補佐
清水雅彦学長補佐、田中昌弥学長補佐、阿毛久芳大学院研究科委員長、鶴田清司初等教育学科長
新保祐司国文学科長、儀部直樹英文学科長、進藤兵社会学科長、大辻千恵子比較文化学科長
杉本光司地域交流研究センター長、稲垣孝博外国語教育研究センター長、小林正人学生課長
重原達也総務課長

欠席者：田中一利理事

■挨拶

加藤祐三学長よりあいさつ

議 事

(1) 国文学科専任教員（近世文学）の採用について（投票）

○担当より、資料 1 に基づき補足説明、投票の結果、信任多数により承認。

(2) 非常勤講師（国文学科）採用の提案について

○担当より、資料 2-1・2-2 に基づき説明、審議の結果、提案通り承認。

(3) 初等教育学科専任教員（数学）の採用について

○担当より、資料 3 に基づき説明、審議の結果、事務局で人事資料の閲覧を 2 週間行い次回の教育研究審議会（12/5）にて投票を行う。

(4) 非常勤講師（初等教育学科）の担当科目コマの発議・提案について

○担当より、資料 4-1・4-2 に基づき説明、審議の結果、提案通り承認。

・体育実技（格技）…平成 24 年度開講科目における担当者の変更のため。冬休みに集中講義として 3 日間で行う予定。

(5) 非常勤講師（外国語教育研究センター）採用の発議について（公募）

○担当より、資料 5 に基づき説明、審議の結果、一部修正し承認。

・1. 採用職名及び人員の（ ）の一文を削除。

4. 授業科目の「共通外国語英語（水曜日開講）の通年 2 コマ」を「共通外国語英語（水曜日開講、通年 2 コマ予定）」と改める。

・通勤可能な人という項目も入れた方が良いという意見から事務局と相談し項目に加えて掲載する。

応募締切日：平成 25 年 1 月 7 日（月）必着

(6) 非常勤講師（教養教育運営委員会）の担当科目コマの発議・提案について

○担当より資料6に基づき説明、審議の結果、提案通り承認。

- ・歴史と文化Ⅷ、Ⅸ（前期・後期）…前回の教育研究審議会で国文学科から非常勤講師として提案があった教員に教養科目として担当してもらう。

(7) 国際交流センター設置案について

○担当より資料7-1、7-2に基づき説明、審議の結果、意見等がある場合は副学長にメールにて連絡し、まとめたものを次回の教育研究審議会にて提出。

【資料7-2】

- ・第6条の委員の構成は各学科からは各学科で選出する者5名としているが、英文学科と比較文化学科からは2名ずつでもいいと考えている。
- ・第3条第2項を削除。
- ・第7条第1項第1号の「センターの運営計画案の作成」を「センターの運営計画」に修正。

(8) 都留文科大学の今後の在り方検討委員会規則案

○担当より資料8について説明、審議の結果、委員会では議決は行わず議論の場（第6条第3項を削除）とし、第1回目を12月12日の午前中に行うこととなった。

- ・委員会の任期は、今年度の3月までとしている。それまでにまとめられる所までまとめ、残ったものは次年度から議論していきたいと考えている。

委員会組織は、学科長及び各学科長が推薦する教員各1名としているが、10年先まで責任が取れる教員（50歳前後までの教員）を委員として選んでほしい。また、委員会の構成メンバーに学長補佐と各センター長が入っていないため、学長補佐には施設整備に関しての基本構想を考えて欲しいと考えている。

【規則案の修正】

- ・第6条第3項を削除することで議決は行わず、議論をする場として委員会を設置する。